

令和5年度
第5次南大東村総合計画
政策評価シート
【計画1年目】

目次

担当課

第1章 目標Ⅰ みんなで学び合い、人も地域も輝く島		ページ
第1節 教育環境の充実	教育委員会	1 P
(1) 幼児教育・学校教育の充実	教育委員会	2 P
(2) 教育環境の充実	教育委員会	2 P
(3) 家庭における教育力の向上	教育委員会	2 P
(4) 社会教育活動の促進	教育委員会	2 P
第2節 自然及び文化財保護と伝統文化の継承	教育委員会	3 P
(1) 貴重な自然環境、文化財の保全・活用	教育委員会	4 P
(2) 伝統文化の継承・交流の促進	教育委員会	4 P
第1章 目標Ⅱ だれもが健やかに生き生きと暮らせる島		
第1節 健康づくりの推進	福祉民生課	5 P
(1) 健康に関する啓発活動の充実	福祉民生課	6 P
(2) 健康相談、支援体制の充実	福祉民生課	6 P
(3) がん検診・特定健診・特定保健指導の推進	福祉民生課	6 P
(4) 医療の確保	福祉民生課	6 P
第2節 児童子育て家庭への支援	福祉民生課	7 P
(1) 母子の健康管理支援の充実	福祉民生課	8 P
(2) 発達が気になる児童への支援の充実	福祉民生課	8 P
(3) 保育サービスなど子育て支援の充実	福祉民生課	8 P
(4) 保育サービス提供体制及び保育環境の充実	福祉民生課	8 P
第3節 高齢者への支援	福祉民生課	9 P
(1) 介護予防事業の推進	福祉民生課	10 P
(2) 介護保険サービスの拡充	福祉民生課	10 P
(3) 在宅サービス等の充実	福祉民生課	10 P
第4節 社会福祉の充実	福祉民生課	11 P
(1) 障害者支援の充実	福祉民生課	12 P
(2) 社会福祉のネットワーク体制等の充実	福祉民生課	12 P
第5節 地域防災と消防・救急体制の充実	総務課	13 P
(1) 地域防災に係る啓発活動等の充実	総務課	14 P
(2) 消防・救急対策の充実	総務課	14 P
第1章 目標Ⅲ 自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島		
第1節 農業の振興	産業課	15 P
(1) 生産農家の育成・生産組合の組織強化	産業課	16 P
(2) さとうきび等の生産の向上	産業課	16 P
(3) 輪作による経営の安定化	産業課	16 P
(4) 観光業と連携した農業の振興	産業課	16 P
第2節 水産業の振興	産業課	17 P
(1) 水産資源の維持・保全	産業課	18 P
(2) 経営の安定化・後継者の育成	産業課	18 P
(3) 漁港施設の整備促進	産業課	18 P
(4) 観光業との連携	産業課	18 P
第3節 商工業・観光業の振興	産業課	19 P
(1) 商業の振興	産業課	20 P
(2) 農産物・水産物加工品の充実	産業課	20 P
(3) 「島まるごとミュージアム」構想の推進	教育委員会	20 P
(4) 観光客1万人誘致に向けた取組みの強化	産業課	20 P

第1章 目標Ⅳ 自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島		
第1節 交通条件の整備	土木課	21 P
(1) 航空交通の充実	総務課	22 P
(2) 海上交通の充実	港湾課	22 P
(3) 道路の整備	土木課	22 P
第2節 生活基盤の整備	土木課	23 P
(1) 村営住宅の整備	土木課	24 P
(2) 住宅地の供給	土木課	24 P
(3) 水道事業の充実	土木課	24 P
(4) 生活排水の適切な処理	土木課	24 P
第3節 環境衛生の改善	福祉民生課	25 P
(1) ゴミ処理対策の充実	福祉民生課	26 P
(2) 産業廃棄物処理の充実	福祉民生課	26 P
(3) 火葬施設の維持管理及び、墓地公園の整備	福祉民生課	26 P
(4) 野良猫等対策の充実	福祉民生課	26 P
第4節 情報通信基盤の整備	総務課	27 P
(1) 情報通信基盤の充実	総務課	28 P
(2) 情報通信技術の活用	総務課	28 P
第2章 むらづくりの推進		
第1節 協働のむらづくりの推進	総務課	29 P
(1) 村民参画の環境づくり	総務課	30 P
(2) 行政情報の提供	総務課	30 P
第2節 行財政の運営	総務課	31 P
(1) 職員の人材育成と組織力の向上	総務課	32 P
(2) 行政改革の推進	総務課	32 P
(3) 持続可能な財政運営	総務課	32 P
(4) 社会情勢に対応した行政運営	総務課	32 P

第1章 各論

目標 I

みんなで学び合い、
人も地域も輝く島

第1節 教育環境の充実

第2節 自然及び文化財保護と伝統文化の継承

令和5年度実績

本資料

第1章 目標 I

みんなで学び合い、人も地域も輝く島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第1節 教育環境の充実	評価基準
具体的な取組み	(1) 幼児教育・学校教育の充実 (2) 教育環境の充実 (3) 家庭における教育力の向上 (4) 社会教育活動の促進	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
全国学力学習状況調査	目標		-	-	-	-	県平均以上
	実績	県平均未満	県平均未満				
	達成度	-	-				
各種検定を受ける子を増やす(%) ※(実際に受験した生徒数×各種検定数)÷(全児童生徒×各種検定数)	目標		-	-	-	-	50
	実績	12	20				
	達成度	-	40.0%				
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・全国学力学習状況調査において、目標を「県平均以上」と設定したが、実績は「県平均未満」となった。
- ・目標指標として掲げた「各種検定を受ける子を増やす」の割合50%に対し、実績は20%、達成度は40.0%となった。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・全国学力学習状況調査においては、目標を「県平均以上」と設定していたが、令和5年度は「県平均未満」となった。これは第1年度の状況として想定範囲内であり、今後、学力向上に向けた継続的な取組みが求められる。
- ・「各種検定を受ける子を増やす」取組みについては、目標値50%に対し実績20%（達成度40%）と進捗が遅れているが、児童生徒の学習意欲を高める施策を重ねることで改善の余地があると考えられる。
- ・委員からは、補助資料の具体的な取組みについて、定性的な表現が多く具体的な達成度の把握が困難であるため、次年度以降は補助資料の各項目についても数値目標や実績値を明示し、客観的な評価が行えるよう改善を図るべきとの意見が出された。
- ・総じて、第1年度としては概ね計画通りに進んでおり、教育環境の充実と地域との連携により、今後の成果向上が期待される。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・令和5年度は制度運用の初年度として基礎的取組みを実施した段階であり、最終目標年度である令和9年度に向けて、各施策の着実な推進と成果検証を継続していく。
- ・行政としては、当初審議会で設定した目標指標（KPI）に基づき進捗管理を行い、今後も同指標を中心に説明を行いつつ、評価資料の分かりやすさ向上に努める。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標 I	
みんなで学び合い、人も地域も輝く島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第1節 教育環境の充実
具体的な取組み	(1) 幼児教育・学校教育の充実 (2) 教育環境の充実 (3) 家庭における教育力の向上 (4) 社会教育活動の促進
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 幼児教育・学校教育の充実	①遊びを重視した幼児教育で基礎力育成を実施した。 ②3年保育・預かり保育に努め、地域ニーズを踏まえ連携を実施した。 ③外国語指導助手(ALT)を継続雇用し、外国語教育を実施した。学習支援センターと学校が連携し、補習授業を実施した。 ④職場体験やふるさと学習など体験学習を地域と連携し実施した。 ⑤地産地消に取り組み、地元食材を使った給食献立を実施した。 ⑥学習支援員を確保し、児童・生徒のニーズに合わせた学習支援を実施した。 ⑦教師の指導力向上のため、研修機会の充実を図った。 ⑧南大東小中学校評議委員の声を取り入れ、地域とともにある学校づくりを実施した。
(2) 教育環境の充実	①幼稚園施設の改築については実施済みである一方で、図書館を含む学校施設及び教員宿舎の立て替えについては未実施。 ②GIGAスクール構想に基づき、ICT環境と通信基盤の整備を実施した。 ③学校施設などの安全性確保のため、適切な維持管理を実施した。
(3) 家庭における教育力の向上	①学習支援センターの継続実施等により家庭における教育力の向上を図った。 ②育英会や各種検定料に対する支援を行うなど、子ども達の学習支援に取り組んだ。 ③PTAと連携した家庭学習の強化を図った。
(4) 社会教育活動の促進	①空とぶ図書館や空飛ぶ水族館、サイエンステックキャラバン南大東など多様な学びの場づくりを実施した。 ②学校授業での校外学習として、村の自然や文化を学ぶ取り組みを実施した。 ③各種組織に補助金を支給し、暮らしの展示会等の場において成果を地域に還元する取り組みを実施した。 ④体育協会等を支援し、村の活性化への寄与した。 ⑤小学生のスポーツクラブを立ち上げ、健全育成を図る取り組みを実施した。 ⑥村の各施設の利用促進を行い、各団体、住民などの地域イベント活性化を実施した。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標 I

みんなで学び合い、人も地域も輝く島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第2節 自然及び文化財保護と伝統文化の継承	評価基準 A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
具体的な取組み	(1) 貴重な自然環境、文化財の保全・活用 (2) 伝統文化の継承・交流の促進	

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
八丈島・その他体験交流学习への派遣生徒数	目標		-	-	-	-	中学校1年生全員
	実績	※	中学校1年生全員	中学校1年生全員	中学校1年生全員	中学校1年生全員	中学校1年生全員
	達成度	-	100%				
※目標指標の派遣生徒について、本来1年生だけが対象であるが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために中止となっていた機関があったため、令和4年度はその間に派遣できなかった中学2年生・3年生も対象として実施。	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・八丈島・その他体験交流学习への派遣については、中学1年生全員を対象とする目標に対し、実績も中学1年生全員の参加となり、達成度は100%であった。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・「八丈島・その他体験交流学习への派遣生徒数」については、中学1年生全員の派遣を計画通り実施し、達成度100%であった。
- ・委員からは「達成度が100%であればA評価とすべきではないか」との意見が出された。
- ・取組みの内容は教育の一環として有意義であり、今後も継続実施が望まれる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・委員からは「達成度が100%であればA評価とすべきではないか」との意見が出されたが、当該取組みは上限を超える成果が生じない性質の目標であるため、行政内部では「計画通り」と判断し、「B」評価とした。
- ・八丈島派遣を通じた交流・体験学習は地域理解と人間形成の観点から効果が高いため、引き続き安定的な実施体制の確保に努める。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標 I	
みんなで学び合い、人も地域も輝く島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第2節 自然及び文化財保護と伝統文化の継承
具体的な取組み	(1) 貴重な自然環境、文化財の保全・活用 (2) 伝統文化の継承・交流の促進
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 貴重な自然環境、文化財の保全・活用	①南大東村生物性保全協議会を設立し、浮き草除去による大池の環境保全を実施した。大池に展望台を設置し、野鳥観察など子どもの学習支援と観光活用を実施した。 ②沖縄振興交付金を活用し、文化・ビジターセンターにおける展示計画、資料のデジタル化、観光活用に向けた整備・改善案の策定を実施した。 ③文化財や歴史に関する講座や学習の場の提供については未実施。
(2) 伝統文化の継承・交流の促進	①児童生徒を対象に大東太鼓の継承、中学1年生対象に八丈島交流を実施した。

第1章 各論

目標Ⅱ

だれもが健やかに 生き生きと暮らせる島

- 第1節 健康づくりの推進
- 第2節 児童・子育て家庭への支援
- 第3節 高齢者への支援
- 第4節 社会福祉の充実
- 第5節 地域防災と消防・救急体制の充実

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅱ

だれもが健やかに生き生きと暮らせる島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第1節 健康づくりの推進	評価基準
具体的な取組み	(1)健康に関する啓発活動の充実 (2)健康相談、支援体制の充実 (3)がん検診・特定健診・特定保健指導の推進 (4)医療の確保	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
特定健診 受診率(%)	目標		-	-	-	-	70
	実績	68.7	64.6				
	達成度	-	92.3%				
特定保健指導 実施率(%)	目標		-	-	-	-	50
	実績	34.4	61.1				
	達成度	-	122%				
内臓脂肪症候群の該当者・予備群の割合(%)	目標		-	-	-	-	25
	実績	30.5	33.3				
	達成度	-	75.0%				

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・特定健診及び特定保健指導の受診率の達成度(それぞれ92.3%、122.2%)はほぼ計画どおりに進捗した。
- ・内臓脂肪症候群の該当者・予備群の割合は目標25%に対して実績33.3%、達成度は75.0%となった。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・全体として、健康づくりに関する取組みは概ね計画通り進捗しており、住民の健康意識向上に一定の成果が見られる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・定量的な指標設定により評価が分かりやすくなっている点を踏まえ、今後も数値目標の継続的なモニタリングとフィードバックを行う。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅱ	
だれもが健やかに生き生きと暮らせる島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第1節 健康づくりの推進
具体的な取組み	(1)健康に関する啓発活動の充実 (2)健康相談、支援体制の充実 (3)がん検診・特定健診・特定保健指導の推進 (4)医療の確保
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)健康に関する啓発活動の充実	①広報誌による啓発活動(コロナ感染・肝機能について)、うふあがり健康教室(9回開催)89名の参加、運動講話(2回24名)、骨粗鬆症教室(1回13名)、アルコール講話(2回23名)、うふあがり健康フェスタ(1回)、ウォークラリー(1回117名)の実施など健康づくりに関する啓発活動の充実を図った。 ②食生活推進員活動(2回)を実施した。
(2)健康相談、支援体制の充実	①研修に参加しスキルアップを図った。 ②沖縄本島の関係機関との連携を図り、個別栄養相談(2回 14名)、個別栄養相談・特定保健指導(3回 46名)、アルコール相談(4回 16名)、カウンセリング(5回 18名)、個別運動指導(2回 14名)を実施した。 ③南大東村歯周疾患検診事業実施要綱策定を実施した。
(3)がん検診・特定健診・特定保健指導の推進	①関係機関との連携により、65歳以上のがん検診、住民健診にて大腸がん検査、40歳以上の胃がん検診を実施した。
(4)医療の確保	①健診結果に基づき、必要と判断された場合には受診勧奨を実施した。 ②高次医療の確保について関係機関との調整は未実施。 ③離島巡回診療による眼科巡回(2回 41名)、耳鼻科巡回(2回 36名)を実施した。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅱ

だれもが健やかに生き生きと暮らせる島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第2節 児童子育て家庭への支援	評価基準
具体的な取組み	(1)母子の健康管理支援の充実 (2)発達が気になる児童への支援の充実 (3)保育サービスなど子育て支援の充実 (4)保育サービス提供体制及び保育環境の充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
乳幼児検診率(乳児)(%)	目標		-	-	-	-	100
	実績	100	100				
	達成度	-	100%				
乳幼児検診率(1.6才児)(%)	目標		-	-	-	-	100
	実績	100	100				
	達成度	-	100%				
乳幼児検診率(3才児)(%)	目標		-	-	-	-	100
	実績	100	100				
	達成度	-	100%				

行政内部による評価検証(1次評価)

・乳幼児検診率(乳児、1.6才児、3才児)は全て100%実施であり達成度は計画通りに進捗した。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証(2次評価)

・総じて、乳幼児検診体制は計画通り進捗しており、子育て支援の基盤整備として概ね良好に推移している。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

・乳幼児検診の実施体制を引き続き維持し、検診後のフォロー体制を強化する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅱ	
だれもが健やかに生き生きと暮らせる島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第2節 児童子育て家庭への支援
具体的な取組み	(1) 母子の健康管理支援の充実 (2) 発達が気になる児童への支援の充実 (3) 保育サービスなど子育て支援の充実 (4) 保育サービス提供体制及び保育環境の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 母子の健康管理支援の充実	① 助産師外来を年10回実施し、妊婦健診及びベビーマッサージ等を実施した。 ② 妊産婦渡航費助成（12名）、子ども医療費（195名）、不妊治療渡航費助成（1名）の経済的支援を実施した。 ③ 母子保健推進員による乳幼児検診等すくすく広場等を実施した。
(2) 発達が気になる児童への支援の充実	① 発達障害の早期発見、早期療育に向け自立支援協議会の開催を実施した。 ② 発達の気になる子どもが年齢に応じて適切に支援されるよう療育相談（4回 11名）、発達外来（4回 16名）、特別児童手当渡航費（1回 1名）の経済的支援を実施した。 ③ 発達障害がある子どもが高校進学の際に島外に出た場合の体制整備は未実施。
(3) 保育サービスなど子育て支援の充実	① 通常保育として1歳3ヶ月～2歳児を受け入れや、里帰り出産等で島内外へ中・長期滞在する間の保育所利用の支援を行い保育サービスの推進を図ったが、0歳児保育の検討は未実施。 ② 地域子育て支援事業の一環として、園庭開放し地域子育て支援の実施した。
(4) 保育サービス提供体制及び保育環境の充実	① 保育サービスの充実を図るために、保育人材の確保、研修等によるスキルアップは未実施。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅱ

だれもが健やかに生き生きと暮らせる島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第3節 高齢者への支援	評価基準
具体的な取組み	(1)介護予防事業の推進 (2)介護保険サービスの拡充 (3)在宅サービス等の充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
介護予防事業により要介護状態への移行を防いだ割合(%)65歳以上の人口 317人(R6.3月末) ②令和5年度要支援、要介護者数 53名 ②/③=16.7% 100-16.7=83.3	目標		-	-	-	-	60.1
	実績	56.4	83.3				
	達成度	-	138%				
老人クラブ会員への加入率(%)	目標		-	-	-	-	20.1
	実績	15.5	10.2				
	達成度	-	50.7%				
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・介護予防事業により要介護状態への移行を防いだ割合は目標60.1%に対して実績83.3%で達成度は138%と計画通りに進捗した。
- ・老人クラブ会員への加入率は目標20.1%に対して実績10.2%で達成度は50.7%と進捗は遅れている。

総合評価

C … 遅れている

協議会による評価検証（2次評価）

- ・老人クラブ会員の加入率は50.7%にとどまり、目標の20.1%を下回っている。加入年齢や「老人クラブ」という名称に対する心理的抵抗感など、参加促進を阻害する要因が指摘された。
- ・委員からは、加入対象年齢の見直しやクラブ名称の再検討、周知方法の改善など、参加しやすい環境整備を求める意見があった。
- ・総じて、介護予防分野は良好に進捗しているが、高齢者の社会参加促進に向けた取組みの工夫が今後の課題である。

総合評価

C … 遅れている

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・老人クラブ加入促進に向け、加入年齢や活動内容の見直しを社会福祉協議会と協議し、住民が参加しやすい体制づくりを検討する。
- ・「老人クラブ」の名称に対する意見も踏まえ、呼称や広報の工夫を行い、より親しみやすい印象を醸成する。
- ・加入促進のため、地域行事や健康教室等での啓発活動を強化し、参加メリットを具体的に発信する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅱ	
だれもが健やかに生き生きと暮らせる島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第3節 高齢者への支援
具体的な取組み	(1)介護予防事業の推進 (2)介護保険サービスの拡充 (3)在宅サービス等の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)介護予防事業の推進	①介護予防のために毎月2回の運動教室を行っています。予防支援事業の対象となった方を中心に筋力トレーニングや予防リハビリを実施した。 ②長寿健診の結果や、ハッスル会・デイサービスでの健康チェックを通じて栄養状態や身体機能の改善のための相談を実施した。
(2)介護保険サービスの拡充	①島内外のさまざまなサービス事業所の協力を得て、これまでの通所介護や短期入所と合わせ、訪問リハビリ、住宅改修、福祉用具利用、服薬管理などのサービスが島内で利用できるよう体制整備や、役場、医療機関、すべてのサービス事業所がオンラインで一堂に会する機会を毎月1回設け、情報共有を行い、個人に合わせた迅速で適切な支援を実施した。 ②状況に合わせて老人保健施設、有料老人ホーム等と連携し入退院支援を実施した。
(3)在宅サービス等の充実	①高齢者がいつまでも住み慣れた自宅で過ごせるよう、専門家が住宅内の安全な歩行導線確保のための相談にのったり、社会福祉協議会による一時預かり(ショートステイ)、配食サービスや見守り、医療機関や島外の事業所と密に連携した入退院支援などを実施した。 ②災害時要援護者台帳を作成し安否確認等の実施した。 ③老人クラブ活動への間接的な支援を実施した。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅱ

だれもが健やかに生き生きと暮らせる島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第4節 社会福祉の充実	評価基準
具体的な取組み	(1)障害者支援の充実 (2)地域福祉のネットワーク体制等の充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
ボランティア人材(民生委員、母子保健推進員)の数(名)	目標	9	-	-	-	-	9
	実績	8	7				
	達成度	-	77.8%				
	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証(1次評価)

・ボランティア人材の数は目標9名に対して実績は7名、達成度は77.8%となり計画進捗は遅れている。

総合評価

C … 遅れている

協議会による評価検証(2次評価)

- ・ボランティア人材(民生委員、母子保健推進員)の確保・育成については、目標9名に対し7名の実績であり、確保数の不足が課題として確認された。
- ・委員からは、登録者の多くが女性であり、男性の参加促進を図ることで地域支援活動の幅を広げられるのではないかと意見が出された。
- ・特に、シルバー人材や退職後の高齢者が地域貢献として例えば家屋修繕や草刈りなどの活動に参画できるよう、柔軟なボランティア設計が求められるとの提案があった。
- ・総じて、地域福祉活動への参加層の拡大と、社会福祉協議会との連携強化が今後の重要な課題である。

総合評価

C … 遅れている

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・広報誌や地域行事等を通じて、ボランティア活動の社会的意義を周知し、住民の参加意識を高める。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅱ	
だれもが健やかに生き生きと暮らせる島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第4節 社会福祉の充実
具体的な取組み	(1)障害者支援の充実 (2)地域福祉のネットワーク体制等の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)障害者支援の充実	①障害者が島内で暮らし続けていけるよう、精神保健巡回相談(年12回)、就労支援を実施した。 ②当事者等の経済的な軽減を図るため、沖縄本島への渡航費助成は継続。
(2)地域福祉のネットワーク体制等の充実	①地域ネットワークライフサポート大東については、地域(区長、民生委員等)との共通理解・連携強化を図る取り組みは未実施。 ②自治会との連携強化による見守り体制の構築については未実施。 ③社会福祉協議会との連携により、民生委員児童委員、母子保健推進員など保健・福祉ボランティア人材の確保、育成については未実施。 ④経済的に厳しい世帯の把握及び生活保護制度や生活福祉資金貸付制度の利用促進については未実施。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅳ

だれもが健やかに生き生きと暮らせる島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第5節 地域防災と消防・救急体制の充実	評価基準
具体的な取組み	(1) 地域防災に係る啓発活動等の充実 (2) 消防・救急対策の充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
消防団員(人)	目標		-	-	-	-	42
	実績	32	30				
	達成度	-	71.4%				
地域住民向け防災懇談会に参加する住民の数(人)	目標		-	-	-	-	55
	実績	30	50				
	達成度	-	90.9%				
消防展	目標		-	-	-	-	毎年開催
	実績	隔年開催	毎年開催				
	達成度	-	-				

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・消防団員については、役場職員で担っており、目標指標の7割程度で推移している。
- ・防災地域懇談会(防災気候講演会)を令和5年12月に開催し、50人の参加があった。令和9年度55人の目標に向け順調に推移している。
- ・村民の防災意識向上を目的に、産業まつりにて防災展を開催している。今後も家庭での非常備蓄の推進を図る。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・消防団員数は目標42人に対し実績30人、達成度71.4%であり、人口規模や人材確保の課題を踏まえると一定の努力は見られるものの、引き続き人員確保が課題である。
- ・委員からは、消防団員の構成が役場職員に偏っており、地域住民の参加拡大に向けた工夫が必要との意見が出された。
- ・総じて、防災意識向上の取組みは概ね計画通り進捗しており、今後は防災人材の確保と実践的な体制づくりが重要となる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・消防団員の確保に向け、区長会・地域団体との協議を重ね、役場職員以外の住民参加を促す体制づくりを検討する。
- ・消防・救急体制の維持にあたっては、安全確保や災害に関する保険制度の整備も含め、関係機関、団体との連携の強化を検討する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅱ	
だれもが健やかに生き生きと暮らせる島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第5節 地域防災と消防・救急体制の充実
具体的な取組み	(1)地域防災に係る啓発活動等の充実 (2)消防・救急対策の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)地域防災に係る啓発活動等の充実	①災害時避難行動要支援者の個別計画の作成に向けた体制づくり、個別計画の作成はともに未実施。 ②防災地域懇談会(防災気候講演会)を令和5年12月に開催し、住民の参加促進実施済み(参加者50人)。 ③村民の防災意識を高めるため、産業まつりにて防災展を開催するなど、各家庭での非常食の確保等促進を実施済み。 ④役場、空港、学校等での定期的な避難、防災・消火訓練は未実施。 ⑤1人暮らしの高齢者に関する関係課や診療所との定期的な協議は実施済み。 ⑥災害時の非常食や衛生材料等の確保や備蓄品の定期的な更新取組は未実施。 ⑦地域防災計画、国土強靱化地域計画の策定等、発災前から発災後までを網羅した体制づくりの取組は未実施。
(2)消防・救急対策の充実	①救急車両においては平成27年度に導入した車輛の機能が維持されている。消防車両については、消防能力の向上を目的に新規車両を発注しており、令和6年度前期には更新を完了予定。 ②消防団員の資質向上を目的に診療所医師との救急訓練や消防放水訓練を実施済み。

第1章 各論

目標Ⅲ

自然の恵みを資源に、
にぎわいと活力のある島

第1節 農業の振興

第2節 水産業の振興

第3節 商工業・観光業の振興

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅲ

自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第1節 農業の振興	評価基準
具体的な取組み	(1)生産農家の育成・生産組合の組織強化 (2)さとうきび等の生産の向上 (3)輪作による経営の安定化 (4)観光業と連携した農業の振興	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
さとうきび生産量(t)	目標		-	-	-	-	76,545
	実績	81,968	70,869				
	達成度	-	92.6%				
	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・さとうきび生産量は目標76,545t(R9)に対して実績は70,869t、達成度92.6%とほぼ計画通りに進んでいる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

・総じて、農業振興の方向性は妥当であり、引き続き生産基盤の強化を推進していくことが重要である。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

・さとうきびの安定生産に向け、機械化（IT含む）・共同作業の効率化を推進し、農家負担の軽減を図る。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅲ

自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第1節 農業の振興
具体的な取組み	(1)生産農家の育成・生産組合の組織強化 (2)さとうきび等の生産生の向上 (3)輪作による経営の安定化 (4)観光業と連携した農業の振興

評価検証

具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)生産農家の育成・生産組合の組織強化	①認定農業者は現在50名、生産法人10社が存在し中核的農業経営を行なっている。令和5年度新規認定農業者はなく、生産法人に対する支援として農業機械導入を1法人に支援実施済み。 ②中学生に対する職場体験の取り組みは計画書企画に止まり未実施。
(2)さとうきび等の生産生の向上	①堆肥導入について、危険木チップ、製糖工場副産物、自然池水草除去等島内産資材を活用し、県外優良堆肥生産工場の施工技術を導入し堆肥製造試験を実施済み。 ②さとうきび優良品種について、沖縄県種苗センターによる品種選抜による優良品種を関係機関と協議を行ない、毎年春植、夏植苗を導入を継続実施済み。 ③農業用水確保の貯水池建設は土地改良整備事業の水需給計画に沿った建設を実施済み。 ④農業用水貯水池、自然池の塩濃度等水質に関し作物への影響を調査を年間通して行い、特に干ばつ時期には塩分濃度の上昇があり注意喚起を行うなど塩分濃度の管理に努めた。 ⑤環境負荷低減として病害虫防除方法にフェロモンチューブによる交信攪乱を島内一円で実施済み。
(3)輪作による経営の安定化	①農業経営の輪作体系として、さとうきび+かぼちゃを推進し、かぼちゃ栽培に堆肥補助をするなど生産農家の経営安定に取り組んだ。 ②離島活性化推進事業による地産地消の計画で水耕栽培導入で年間通しての島内需給に繋がったが、更なる計画書案の策定は未実施。
(4)観光業と連携した農業の振興	①観光客を想定した農業体験メニューは関係機関との協力体制が構築できておらず未実施。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅲ

自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第2節 水産業の振興	評価基準
具体的な取組み	(1)水産資源の維持・保全 (2)経営の安定化・後継者の育成 (3)漁港施設の整備促進 (4)観光業との連携	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
漁獲量(t)	目標	/	-	-	-	-	150
	実績	116	113				
	達成度	-	75.3%				
漁獲体験メニュー	目標	/	-	-	-	-	継続
	実績	漁業体験実施	漁業体験実施				
	達成度	-	-				
水産加工品売上(千円)	目標	/	-	-	-	-	3,600
	実績	1,413	4,154				
	達成度	-	115.3%				

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・漁獲量は目標150t(R9)に対し実績113t、達成度75.3%とほぼ計画通りに進んでいる。
- ・漁獲体験メニューは毎年継続実施。
- ・水産加工品売上は目標3,600千円(R9)に対し実績4,154千円、達成度115.3%と計画を上回った。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・委員からは、観光協会等との連携を通じた漁業体験メニュー等の充実に期待する意見が出された。
- ・総じて、取組み全体は初年度は計画通り進捗しており、観光との連携による地域振興が今後さらに期待される。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・観光振興基本計画、実施計画の策定過程において、水産業との連携事業を位置づけ、体験型漁業や遊漁船ツアーなどの観光資源化を検討する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅲ	
自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第2節 水産業の振興
具体的な取組み	(1)水産資源の維持・保全 (2)経営の安定化・後継者の育成 (3)漁港施設の整備促進 (4)観光業との連携
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)水産資源の維持・保全	①水産資源を維持するため、魚礁の設置による漁獲量の安定化に取り組んだ。 ②漁業従事者の協力を得て沿岸漁業で監視を行なうなど違反操業の防止対策に努めた。 ③島に漂着する海洋ごみ回収をボランティアで活動を行なっている方がいる。また、島の釣り場の保全を図り、行政懇談会での要請、住民清掃活動を呼びかける事で漂着物の回収に取り組んだ。
(2)経営の安定化・後継者の育成	①漁家の経営の安定化を目的とした漁業振興のための体制強化への取り組みは未実施。(水産振興計画策定中) ②中学生を対象とした漁業体験は漁業組合の協力により毎年継続実施。 ③担い手漁業者の育成、知識経営向上等の取り組みは未実施。
(3)漁港施設の整備促進	①沖縄県漁港漁場課との意見交換を行ない、漁業組合意見等を交え漁業従事者の漁港利用利便性の要望要請を実施済み。
(4)観光業との連携	①各種資金制度の周知を図った遊漁船の整備等や各種資金制度の効果的な活用を図っていくための漁業組合の法人化に向けた支援はともに未実施。 ②観光推進協議会等と連携を図った漁業体験メニューや遊漁船ツアーの充実促進はともに未実施。 ③観光推進協議会等の関係機関との連携を図り、観光客の増加を考慮しながら、トラブル防止等に向けたルールづくり等の支援取組は未実施。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅲ

自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第3節 商工業・観光業の振興	評価基準
具体的な取組み	(1) 商業の振興 (2) 農産物・水産物加工品の充実 (3) 「島まるごとミュージアム」構想の推進 (4) 観光客1万人誘致に向けた取組みの強化	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
テリハボクオイル「TERIHA」関連販売額(千円)	目標		-	-	-	-	10,000
	実績	9,000	4,691				
	達成度	-	46.9%				
観光客の増加(人)	目標		-	-	-	-	5,000
	実績	4,000	4,280				
	達成度	-	85.6%				
新たに開発された加工品の数(種類)	目標		-	-	-	-	5
	実績	3	3				
	達成度	-	60.0%				

行政内部による評価検証(1次評価)

- ・テリハボクオイル「TERIHA」関連販売額は目標10,000千円(R9)に対し、実績は4,691千円、達成度は46.9%と計画は遅れている。
- ・観光客の増加は目標5,000人(R9)に対し、実績は4,280人、達成度は85.6%とほぼ計画どおりに進んでいる。
- ・新たに開発された加工品の数は目標5種類(R9)に対し、実績は3種類、達成度は60.0%と遅れている。

総合評価

C … 遅れている

協議会による評価検証(2次評価)

- ・商工業・観光業の分野では、テリハボクオイル「TERIHA」関連商品の販売額が目標10,000千円に対し実績4,691千円、達成度46.9%と計画に遅れが見られた。
- ・委員からは、過去に人気を博したゴンドラ体験の復活を求める意見が出された。
- ・総じて、観光誘客や地域資源の活用において前進がみられる一方、産業振興における販売戦略や観光体験メニューの安全・法令面の整理等、今後の検討課題が残る。

総合評価

C … 遅れている

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・ゴンドラ体験等の観光資源については、安全性及び法的整合性の確保を前提とし、県や国等の関係機関と協議しながら、代替体験メニューの創出を検討する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅲ	
自然の恵みを資源に、にぎわいと活力のある島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第3節 商工業・観光業の振興
具体的な取組み	(1)商業の振興 (2)農産物・水産物加工品の充実 (3)「島まるごとミュージアム」構想の推進 (4)観光客1万人誘致に向けた取組みの強化
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)商業の振興	①商工会職員のスキルアップについて、沖縄県商工連合会による研修・指導を実施。
(2)農産物・水産物加工品の充実	①ラム酒以外のさとうきびを活用した付加価値の高い加工品の開発は未着手。 ②農漁村生活研究会や民間企業と連携を図った販路拡大は未実施。 ③「TERIHAオイル」は島の特産品として島内商店販売、機内誌等での紹介、推進実施済み。
(3)「島まるごとミュージアム」構想の推進	①観光資源として、ふるさと文化センター、島まるごと館での提供している。また、観光の起爆剤としてシュガートレインが有効視されていますが、事業化へのハードルが高く検討中に止まっている。 ②コロナ禍明けで島外からの観光客受け入れで各種メニューの創設は未実施。 ③村や関係機関のホームページ等を活用したPRや観光ガイドの育成促進は未実施。
(4)観光客1万人誘致に向けた取組みの強化	①観光推進協議会の体制強化にむけた支援を実施した。 ②民間事業所と連携した観光メニューの開発促進は未実施。 ③R5年度末時点で観光振興計画の策定は未完了。(策定中)

第1章 各論

目標IV

自然と調和した快適な暮らしが 持続する島

第1節 交通条件の整備

第2節 生活基盤の整備

第3節 環境衛生の改善

第4節 情報通信基盤の整備

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅳ

自然と調和した快適な暮らしが持続する島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第1節 交通条件の整備	評価基準
具体的な取組み	(1)航空交通の充実 (2)海上交通の充実 (3)道路の整備	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
村道の改良率(%)	目標	96.0	-	-	-	-	96.0
	実績	91.5	91.5				
	達成度	-	95.3%				
村道の舗装率(%)	目標	99.9	-	-	-	-	99.9
	実績	99.3	99.3				
	達成度	-	99.4%				
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・村道の改良率については、目標値の96.0%には到達しなかったものの、91.5%の実績を確保し、達成率としては95.3%と概ね目標に近い水準を維持している。
- ・村道の舗装率については、実績99.3%、達成率99.4%と高い水準であり、目標値に極めて近い状況となっている。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・総じて、交通条件整備に関する取組みは計画通り進捗しており、今後は維持管理や安全対策を含めた質的向上が求められる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・村道改良・舗装の進捗を踏まえ、今後は維持管理・長寿命化対策を重点に取り組みを展開する。
- ・降雨、台風等による道路損傷への迅速な対応体制を強化し、安全な通行環境を確保する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅳ	
自然と調和した快適な暮らしが持続する島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第1節 交通条件の整備
具体的な取組み	(1) 航空交通の充実 (2) 海上交通の充実 (3) 道路の整備
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 航空交通の充実	① 沖縄振興特別推進交付金(南大東離島住民等交通コスト負担軽減事業)及び県事業(離島住民等交通コスト負担軽減事業)と協働実施により、航空運賃の低減化(維持)を実施した。 ② 日没後も航空機の運航が可能となるよう、滑走路への夜間整備については実施済み。
(2) 海上交通の充実	① 西地区における護岸改良工事につきましては、荷役形態を十分に考慮しながら進めており、現在も継続して実施済み。 ② 船舶から大型建設機械等の自走が可能となるよう、西地区に続き、北地区および亀池地区においてもバースへの斜路設置を求め、沖縄県に対して要望を行った。 ③ 老朽化の状況を踏まえ、作業規模や内容に応じたフォークリフトの定期的な更新に取り組んでおり、令和5年度には1台のフォークリフトを更新済み。
(3) 道路の整備	① 観光施設である星野洞へのアクセス向上を図るため、星野洞線バイパス整備を実施済み。 ② 北区に位置する福地坂において、歩行者の安全を確保するための簡易ガードレール設置を実施済み。 ③ 旧東線において見通しの悪かった急カーブを、より緩やかな曲線へと改良する整備を実施済み。 ④ 在所集落内の通学路において、児童の安全を確保するため、安全表示の看板設置を実施済み。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅳ

自然と調和した快適な暮らしが持続する島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第2節 生活基盤の整備	評価基準
具体的な取組み	(1) 村営住宅の整備 (2) 住宅地の供給 (3) 水道事業の充実 (4) 生活排水の適切な処理	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
村営住宅の管理戸数(戸) ※村営住宅は84戸だが、その他(特殊資格者用など)の住宅を整備	目標		-	-	-	-	96
	実績	96	96				
	達成度	-	100.0%				
有収率(簡易水道)(%) 有収率計算式 年間有収水量/年間生産水量 ※	目標		-	-	-	-	92.0
	実績	73.2	65.0				
	達成度	-	70.6%				
農業集落排水処理施設の加入率(%) 加入率計算式 集落排水利用数(年度末)/世帯数(年度末) ※	目標		-	-	-	-	90.0
	実績	96.8	97.1				
	達成度	-	107.8%				

行政内部による評価検証(1次評価)

- ・村営住宅の管理戸数については、当初目標どおり96戸を確保しており、計画に沿った着実な維持管理が行われた。(令和4年度中に84戸から特殊住宅4戸及び農業者住宅8戸加えた96戸を確保)
- ・有収率(簡易水道)は目標92.0%に対して令和5年度の実績は65.0%で達成率は70.6%。
- ・農業集落排水処理施設の加入率は目標90.0%に対して令和5年度の実績は97.1%で達成率は107.8%。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証(2次評価)

- ・委員からは、村営住宅の整備や入居条件に関して、離島特有の建設コストの高さや所得連動制による家賃負担への懸念が示された。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・村営住宅については、住宅実施計画を策定し、新たな住宅供給のあり方を検討する。
- ・住宅建設コストの離島格差是正に向け、匡・県への要望活動を継続し、離島特性を踏まえた支援制度の創設を働きかける。
- ・今後も住宅環境整備と生活インフラの維持管理を一体的に進め、定住促進と地域活性化につなげていく。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅳ	
自然と調和した快適な暮らしが持続する島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第2節 生活基盤の整備
具体的な取組み	(1) 村営住宅の整備 (2) 住宅地の供給 (3) 水道事業の充実 (4) 生活排水の適切な処理
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 村営住宅の整備	①長寿命化計画は在所第3団地において外壁および屋上防水工事を実施、新たな住戸の確保に向けては、沖縄振興特別推進交付金を活用し、池之沢地区において4戸の移住定住促進住宅整備に着手済み。
(2) 住宅地の供給	①旧空港跡地における宅地分譲は未実施。
(3) 水道事業の充実	①節水意識の普及や中水道への加入促進による水資源の有効活用についての取り組みは未実施。 ②現在のところ、水道敷設替え事業等による漏水対策や、それに伴う簡易水道事業のコスト縮減については未実施。 ③水道事業の公営企業会計への移行については現時点では未実施。
(4) 生活排水の適切な処理	①在所地区における農業集落排水処理施設への加入促進や、油・汚物等の適正処理、ストラップ柵の定期清掃等に関する普及啓発についての具体的な取り組みは未実施。 ②住宅が点在する集落における合弁処理浄化槽の導入促進についての具体的な取り組みは未実施。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標Ⅳ

自然と調和した快適な暮らしが持続する島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第3節 環境衛生の改善	評価基準
具体的な取組み	(1)ゴミ処理対策の充実 (2)産業廃棄物処理の充実 (3)火葬施設の維持管理及び、墓地公園の整備 (4)野良猫等対策の充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
年間1人当たりのゴミ排出量(kg)	目標	360	-	-	-	-	360
	実績	400	383.9				
	達成度	-	93.7%				
①クリーンセンター処分量 342t(R5実績) ②資源ゴミ 26t(R5実績) 最終処分量 87t (R5実績) ④R1185人(R63月末人口) (①+②+③)/④	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・年間1人当たりのゴミ排出量は目標360kgに対して実績は383.9kg、達成度は93.7%と進捗はほぼ計画通りに進んでいる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

・総じて、環境衛生分野の施策は概ね計画通り進捗しており、引き続き安定した実施が期待される。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

・ごみ排出量削減に向け、分別意識の向上とサイクル活動の推進を図る。

第1章 目標Ⅳ	
自然と調和した快適な暮らしが持続する島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第3節 環境衛生の改善
具体的な取組み	(1)ゴミ処理対策の充実 (2)産業廃棄物処理の充実 (3)火葬施設の維持管理及び、墓地公園の整備 (4)野良猫等対策の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)ゴミ処理対策の充実	①南大東村クリーンセンターの施設改良及び維持管理の取組として循環型社会形成推進交付金による施設改修及び機能強化は未実施。(令和7年度基本計画予定。) ②南大東村地域循環型社会形成推進地域計画の策定は未実施。 ③新型コロナウイルス等感染症発生にともなう生活様式の変化に対応したゴミ対策を実施した。 ④区長会にて不法投棄に対する監視・指導の強化を図った。 ⑤区の清掃時の搬入支援など事業所や地域との連携による定期的な清掃活動に取り組んだ。
(2)産業廃棄物処理の充実	①事業者と連携し自動車リサイクル(島外搬出)を実施した。 ②事業者と連携し自動車リサイクルの実施(島外搬出)、各字にて収集し小型焼却施設にて適正処理継続を実施した。 ③産業廃棄物処理に関しては令和5年度により村単独事業にて南大東村産業廃棄物処理実態調査業務(令和6年度へ繰越)を実施した上で、適正処理(地元回収処理、島外処理)の検討を行った。
(3)火葬施設の維持管理及び、墓地公園の整備	①安らぎ会館一法山(葬祭場)及び火葬施設並びに墓地公園維持管理については、清掃員を雇い適正に維持管理、また火葬場管理業務も地元業者が保守点検を実施することにより適正な維持管理を実施した。 ②墓地公園の適切な維持管理を実施した。
(4)野良猫等対策の充実	①猫適正飼養推進事業等に基づき野良猫の対策を進めるとともに関連機関と協議を行いながら適正飼養を継続実施する一方で、野良猫等対策計画は島外住民のクレーム等により事業を一時執行停止した。 ②蚊の発生源となる水辺環境の改善や行事等イベントの度に薬剤散布を実施した。

令和5年度実績

本資料

第1章 目標IV

自然と調和した快適な暮らしが持続する島

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第4節 情報通信基盤の整備	評価基準 A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
具体的な取組み	(1) 情報通信基盤の充実 (2) 情報通信技術の活用	

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
インターネット普及率(割合) ※光ブロードバンドサービスは民間企業が運営しているため想定値	目標		-	-	-	-	5
	実績	3	5				
	達成度	-	100.0%				
	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・光サービスへの切り替えが順調に進み、大東BB契約者数は90世帯(R5.4当初)から66世帯(R6.3末)へ減少、ほぼ計画通りに進んでいる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

・インターネット普及率は目標値を達成し、光回線への移行も順調に進んでいる。大東BB契約者数は減少しているが、これは光サービスへの切替進展によるものであり、通信環境の改善が着実に進んでいることが確認された。
・委員からは、過去に実施されたパソコン教室が好評であったことを踏まえ、デジタル社会に対応した住民・職員 ICTリテラシー向上を推進すべきとの意見が出された。
・防災情報のLINE配信など、ICTを活用した情報伝達の取組みも一定の成果を上げており、今後さらに活用範囲の拡大が期待される。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・「くらしデジタル化事業」を中心に、行政サービスのオンライン化・利便性向上を推進する。
- ・eラーニング講座やデジタル講習会等を通じて、職員・住民双方の情報リテラシー向上を図る。
- ・村ホームページの全面改修を行い、デザイン性・情報の更新頻度・操作性を改善する。
- ・防災情報発信や住民手続き支援におけるICT活用の幅を広げ、利便性と安全性の両立を図る。
- ・若年層の定住促進に資する「デジタルで暮らしやすい島づくり」を重点的に推進する。

令和5年度実績

補助資料

第1章 目標Ⅳ	
自然と調和した快適な暮らしが持続する島	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第4節 情報通信基盤の整備
具体的な取組み	(1)情報通信基盤の充実 (2)情報通信技術の活用
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1)情報通信基盤の充実	①光サービスへの切替により大東BB契約者数90(R5.4当初)から66(R6.3末)へ減。順次切り替え実施済み。 ②南北大東間の海底光ケーブル敷設は概ね計画通り工事は進捗しており、情報通信基盤の強化を図っている。(完成予定は令和7年度末) ③南大東村ICT活用計画等に基づく情報通信基盤の整備への取組みは未実施。
(2)情報通信技術の活用	①職員や村民に対するeラーニング等の活用による情報操作技術の向上に資する講座受講の促進は未実施。 ②デジタルデバイドの解消を目的としたスマホ(ITC)に触れる機会を設けるための教室等開催は未実施。 ③教育や医療現場での情報通信技術の活用等による村民生活の利便性や生活福祉の向上は図れていない。 ④村ホームページの充実による行政情報や観光情報の発信取組みは未実施。 ⑤スマートフォン等を活用した防災情報、航空機の離発着等、村民生活に密着した情報発信の強化は図れていない。

第2章 むらづくりの推進

第1節 協働のむらづくりの推進

第2節 行財政の運営

令和5年度実績

本資料

第2章

むらづくりの推進

基本方向・具体的な取り組み

基本方向	第1節 協働のむらづくりの推進	評価基準
具体的な取り組み	(1) 村民参画の環境づくり (2) 行政情報の提供	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
年間の広報誌の発行回数(回/年)	目標		-	-	-	-	継続
	実績	4	4				
	達成度	-	100%				
行政懇談会の開催	目標		-	-	-	-	各字開催
	実績	開催無し	各字開催				
	達成度	-	100%				
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・年間の広報誌の発行については、計画通り4回実施済みであり、引き続き継続して適切に運用されている。
- ・行政懇談会は、毎年5月に各字を巡回して開催し、行政職員と村民が地域の課題を共有し、意見交換を通じて協働で解決策を模索する場の提供を実施済み。

総合評価

A … 計画を上回っている

協議会による評価検証（2次評価）

- ・行政懇談会は、毎年5月に各字を巡回開催し、地域課題の共有と行政・住民の意見交換を通じて協働の推進に寄与している。
- ・委員からは、行政懇談会後に住民意見への回答を区長を通じて配布している点が高く評価され、今後も継続して取り組むべきとの意見が出された。
- ・総じて、住民との協働体制が定着しつつあるが、さらなる住民参画の拡大と情報発信手法の工夫が求められる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・広報誌や行政懇談会を通じた情報共有を継続し、村民の意見を行政運営に反映させる体制を強化する。
- ・行政懇談会での意見、回答内容をわかりやすく整理し、全世帯への情報還元を充実させる。

令和5年度実績

補助資料

第2章	
むらづくりの推進	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	第1節 協働のむらづくりの推進
具体的な取組み	(1) 村民参画の環境づくり (2) 行政情報の提供
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
(1) 村民参画の環境づくり	<p>① 村民の積極的な参加を促進するため、各種基本計画の策定時にはワークショップや委員会を開き、村民の意見を政策に反映し、ニーズを把握した運営取組み実施済み。</p> <p>② 行政懇談会は毎年5月に各字を巡回して開催し、行政職員と村民が地域の課題を共有し、意見交換を通じて協働で解決策を模索する場の提供実施済み。</p> <p>③ 地域や村民が主体となった様々な取組みに対する支援を行うことで、村民主体のむらづくりを進めた。</p> <p>④ すべての人が互いを認め合い、意見を尊重し合いながらむらづくりを進める男女共同参画意識の醸成に努めた。</p> <p>⑤ 沖縄フィナンシャルグループとの包括連携協定を締結するなど地域の課題解決やむらの活性化のための取組みを実施済み。</p>
(2) 行政情報の提供	<p>① 広報誌や村ホームページ等を活用した行政情報の提供は実施済み。ホームページの改修や各課で随時更新が可能となるような体制の構築は未実施。</p> <p>② 情報発信にあたり、わかりやすく速やかに情報を提供し、村政への関心が高まる広報を行った。</p>

令和5年度実績

本資料

第2章

むらづくりの推進

基本方向・具体的な取組み

基本方向	第2節 行財政の運営	評価基準
具体的な取組み	(1) 職員の人材育成と組織力の向上 (2) 行政改革の推進 (3) 持続可能な財政運営 (4) 社会情勢に対応した行政運営	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
村税の納付率(%)	目標		-	-	-	-	96.0
	実績	93.3	91.6				
	達成度	-	95.4%				
	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・令和5年度(令和4年度実績)の徴収率は91.6%で、固定資産税と軽自動車税の滞納の徴収率が約10%と低く、これが主な要因となっている。催告通知や電話連絡、窓口での声かけを実施し、分納手続きを通じて生活に支障のない範囲で納税を促している。しかし、連絡が取れないケースや、納付に結びつかない課題が依然として残っている。

総合評価

C … 遅れている

協議会による評価検証（2次評価）

・ 今後は収納率向上策の強化と、納税相談体制の一層の充実が求められる。

総合評価

C … 遅れている

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・ 固定資産税、軽自動車税を中心に、納付意識向上に向けた広報啓発や納税相談の充実を図る。
- ・ 滞納者に対しては、早期の催告、分納支援、訪問相談など、個別対応を強化する。
- ・ 今後も健全で持続可能な財政運営の確立に向け、徴収率向上を重点課題として取り組む。

令和5年度実績

補助資料

第2章	
むらづくりの推進	
基本方向・具体的な取り組み	
基本方向	第2節 行財政の運営
具体的な取り組み	(1)職員の人材育成と組織力の向上 (2)行政改革の推進 (3)持続可能な財政運営 (4)社会情勢に対応した行政運営
評価検証	
具体的な取り組み	行政内部による評価検証
(1)職員の人材育成と組織力の向上	①地域の諸課題の解決に取り組むことができるよう、研修会等の開催による職員の意識改革や人材育成は実施済み(管理職研修、広域研修「事務・人事評価・Eラーニング・DX研修・財務研修・新任研修」)。 ②電子自治体を推進するための専門的な高度情報通信技術を活用できる職員の育成・確保への取り組みは未実施。
(2)行政改革の推進	①集中改革プラン等にもとづく、効率的で効果的な自治体運営を進められていない。
(3)持続可能な財政運営	①事業の優先順位の明確化、計画的な行財政運営による財政負担の軽減取り組みは未実施。 ②公共施設等については指定管理者制度の活用が図られている。 ③主に固定資産税と軽自動車税において、催告通知や電話連絡、窓口での声かけを行い、分納手続きで生活に支障のない範囲で納税を促してきたものの、連絡が取れないケースがあり令和5年度(令和4年度実績)の徴収率は91.6%にとどまった。 ④ホームページ等を活用したふるさと納税の普及啓発及び協力への呼びかけを実施済み。 ⑤公共施設等総合管理計画に基づく予算の平準化や財政負担の縮減は図られていない。
(4)社会情勢に対応した行政運営	①「南大東村海洋基本計画」の策定に向けた検討は未実施。 ②行政手続きのオンライン化や電子処理化、村税等の納付や支払時における決済に、クレジットカードや電子マネー等での対応への取り組みは未実施。 ③北大東村との広域連携による効率的な行政サービスの向上への取り組みは未実施。